

1年生『進路講演会』報告と生徒感想

日時：平成29年9月22日(木)

今回の株式会社マイナビによる進路講演では「文理選択」をテーマとして行われました。文理選択が進路や職業など将来の選択につながっていくこと、よりよい進路実現のためには自らの意志に基づいた行動がともなう必要があることなど、様々なことを生徒への問いかけを通じて話してくださいました。来る文理選択に際して、自分の姿を見つめなおすよいきっかけになったと思います。

今日の講演を聞いて、文理選択の大切さが分かりました。理系に進むことになると思うけれど、将来のことをしっかり考えて後悔しないように行動したいです。

大学を決める時は、たくさんの情報を集めた上で自分の進路を決めたいです。大学に合格するためには日頃からの勉強が大事になってくるので、少しでも多くの時間、勉強できるようにしたいです。

今回の話は、自分の将来を決めるのにすごく役に立ったので聞いてよかったです。

今日の講演会では適当に文理選択をしてはいけないこと、勉強は将来に役立つから今から頑張らなければいけないことが分かりました。

将来のために知識が大切なのでたくさんの知識を身につけられるようにしたいです。また、文理選択は自分の将来の選択にもなるので適当に決めないで自分の将来まで見通しを持って決めたいと思いました。

文理選択するとき、私は数学が嫌いなので、数学をやらなくてもいいと思って文系にしようと思っていました。でも、将来やりたいことなどを考えて教科の好き嫌いだけで決めてはいけないと思いました。私はまだはっきりと将来なりたい職業を決めてはいないので、自分で探して文系か理系どっちに行けばいいのかしっかり判断したいです。

大学の種類もいっぱいあって、自分がなりたい職業になるための道もたくさんあるので、自分に合った方法で進学していきたいです。

今のところは文系に進みたいので、もし文系に進んでも数学をさぼらずしっかりやっていきたいです。

今回、話を聞いて、文理選択は、今後の人生を大きく分ける分岐点ということが改めてわかった。まだやりたいことや、行きたい大学などが決まっていなくても、今のうちから多くの「知識」を身に付けていきたい。また、近い将来仕事が機械に代行されていくものもあるので、自分から行動できるようにしていきたい。

「嫌だからやらない」という考え方ではなく、「何がしたいか」ということを考えていきたいです。人任せにせず自分の意思をもって考えたいです。文理選択をすることは、将来の選択をすることと同じで、とても大切なことなので、よく考えて決めることが大切だなと思いました。なので、いろいろなことを調べて知識を持った状態で文理選択をしていきたいです。日常生活の中で考えて動くことを意識していきたいです。ケータイをさわる時間を決めて毎日こつこつと勉強していきたいです。有言実行が大事だと思いました。後悔のないように文理選択・進路選択をしたいです。

今日の話聞いて、文理選択というのは、高校生活を決める選択であるだけでなく将来の選択であるということがわかりました。文理選択は消極的に考えるのではなく、自分が何を学び何になりたいのかというのをしっかり考え選択する必要があるのだということも分かりました。

私は今理系を選択しようと思っていますが、それは、なりたい職業の資格を取得するのに理系が有利だからです。しかし、話にもあったように、英語が好きだからといって外国語学部しかないのかということではなく、たくさんの学科がありました。なので私も、自分のなりたい職業のことをよりいろいろな方向から見て深く知ってから、そのために自分は何を学びたいのか、何を学ぶべきなのかを考えたいと思います。